



こんにちは赤ちゃん訪問だよ

No.30 3月7日

大分市民児協 子育て支援部
大分市保健所 健康課

桃の節句も過ぎ、寒さもゆるんでまいりました。線路脇には菜の花が黄色く色づき、春の訪れを感じます。

3月は、卒業式などの行事もあり、いつも以上に子どもの成長を感じる機会があります。これからも子どもたちの健やかな成長を見守っていきたいですね。



子育て支援部より

初めての赤ちゃん訪問

私たちの住む地区は赤ちゃんがいる家庭が少ないです。

以前ハッピーメールをしている頃は、年間1、2名訪問して図書カードを配っていました。その時は、誕生してくる赤ちゃんの家でよかったです。今回「こんにちは赤ちゃん訪問」になって第二子以後の赤ちゃんということですが、私たちの地区は、誕生して来る赤ちゃんが少ない中で、2名の赤ちゃん訪問ができました。地区担当の保健師さんと私達3名で訪問しました。二家族とも、そのお宅のお母さん赤ちゃんともに元気よく、私達を気持ちよく迎えてくれました。そして子育てで不安や悩みはないようなので安心しました。

私達の地区は、子どもが少なく高齢者が多い地区ですが、環境はよく虐待など問題なく住みやすい土地です。

これからも問題なく、私達は地域のために出来ることはしたいと思います。

(大分市主任児童委員)

☆ 風しんが流行しています。☆

風しんは、春先から夏にかけて流行する病気です。現在都市圏を中心に、風しん患者の報告数は増えており、大分市でも発生が報告されています。

女性は、妊娠初期に風しんにかかると赤ちゃんが難聴や心疾患など病気をもって生まれてくる可能性があります。これらの状況から、感染予防の注意を呼びかけています。

感染を予防する方法の一つに予防接種があります。妊娠中は、予防接種を受けることができないので、家族の方が予防接種を受けるなどして、妊婦さんが風しんにかからないように注意が必要です。

ご相談を受けたら、かかりつけ医に相談するようアドバイスしましょう。



「赤ちゃんひろば」についてお知らせ

こんにちは赤ちゃん訪問時、育児教室「赤ちゃんひろば」を、ご紹介していただきありがとうございます。

4月より「赤ちゃんひろば」を「すすく赤ちゃんルーム」に名称を変えて、子育て支援課が実施する予定で、準備をすすめています。詳しくは、4月15日号の市報を、ご覧ください。

